

富岡商店(仙北市)に認定書

東 北 局
経 産 部 販路拡大へ助成

藤井室長(左)から認定書を受け取る富岡社長

東北経済産業局は農林水産物、鉱工業製品など地域の産業資源を生かした新商品開発を支援する「地域産業資源活用事業計画」に、富岡商店(富岡浩樹社長、仙北市)を認定し、県庁第二庁舎でこのほど認定書交付式が行われた。同商店を含め、東北5県から6件が採択された。

交付式では、同局新事業促進室の藤井春美室長が「認定した計画が全国に誇れる事業モデルとなってほしい」とあいさつ。富岡社長に認定書を手渡した。

認定を受けた企業は試作品の開発や商品の販路開拓に要する経費の一部を補助金として得られるほか、設備投資減税や政府系金融機関の低利融資などが受けられる。

富岡商店は樺細工に、すだれやガラスを組み合わせたテーブル、照明器具などを開発。業務用の家具、インテリア業界への販路拡大を目指す。

富岡社長は「樺細工を活用した家具やインテリアは珍しい。伝統の枠を抜け出した新しい商品販売したい」と語

つた。

認定は本年度2回目。本県からの認定事業は計8件となった。

北東北みらい債

12月14日から募集

最低購入単位は1万円

本県、青森、岩手の3県は、3県合同発行の「2009年度北東北みらい債」の募集期間を12月14日から22日、発行日を25日と決定した。利率は、募集開始直前の国債の利率を参考に決定する。

3県に在住、勤務する個人、営業拠点のある法人・団体が購入できる。購入限度額は500万円。最低購入単位は1万円。5年満期の一括償還。利払い日は、毎年6月25日と12月25日の年2回。発行額は各県20億円の計60億円。

申込先は、秋田、北都、青森、みちのく、岩手、東北、

北日本の各銀行の本店と、3県内の各支店。問い合わせは、県財政課☎018・860・1105